

デザインの方針、配慮事項、仕様等に係るチェックリスト

	記載事項	確認	備考	非該当
共通 配慮 事項	【建築物の配置及び規模】			
	◎ 敷地面積や建物規模が同じでも、敷地と道路の接し方や視点場の高低により、建築物の見え方は異なってくることから、周辺からの視点を意識した建築物の配置を考えます。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	◎ 「遠景」、「中景」及び「近景」といった様々な視点場からの建築物の見え方を十分に検討します。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	◎ 背景と一体となって「群」として見える「遠景」では、「群」の中で違和感を与える、単体で目を引くような過度なデザインを避け、周辺との調和を意識します。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	◎ 対象の建築物と、その近在の建築物等が一連の街並みとして見える「中景」では、周囲建築物等との連続性を意識します。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	◎ 対象の建築物の意匠や素材、仕上げ等が認識できる「近景」では、それらへの十分な配慮が求められます。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	◎ 多摩川崖線軸等における斜面緑地では、切土や盛土をきめ細やかに行うことにより従前の地形を生かすとともに、緑地部分の造成を伴う場合は、地表面の修復や高木の植栽などにより、見えがかりを緑化するよう努めます。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	○ 長期的な維持修繕を考慮し、交換等のメンテナンス性に優れた部材を選定します。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	【建築物の形態及び意匠】			
	◎ 低層部、中間部、頂部を意識した外観づくりにより、建築物の威圧感や圧迫感を軽減するとともに、周辺の街なみの調和を図ります。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	◎ 建築物の用途により、配慮すべき建築物の部位が違うことにも留意します。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	◎ 単調な外観となりがちな大規模な建築物は、壁面を水平方向、垂直方向に分節化することで、圧迫感を軽減し、街のスケールに調和した景観をつくります。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	◎ 周辺の街並みスケールと調和するよう、建築物の形態等を工夫します。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
◎ 低層部の施設緑化により、様々な角度から見た建築物の外観を整えます。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	

◎ 屋外階段は、建築物と一体化してデザインするよう努めます。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
◎ 汚れにくいものや、変色しにくいもの等、美観の持続性を考慮した素材を使用するよう努めます。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
【建築物の外観の色彩及び素材】			
◎ 建築物の外壁の色彩は、景観計画に定める「ゾーンごとの基本とする色彩」の範囲内とします。ただし、学校及び公営住宅については、落ち着きや暖かみを感じられるよう、暖色系のアースカラー（R系からY系の範囲内の色相）を基調とすることが望まれます。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
◎ 基調となる色彩を揃え、「群」としてまとまりのある色彩景観をつくります。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
◎ 建築物の形態に従い色彩を使い分けます。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
【建築物附帯設備】			
◎ 高架水槽等の屋上附帯設備類は、屋根の一部と見えるようデザインしたり、腰壁やルーバーなどで周辺から見えにくくする工夫をします。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
◎ 建築物附帯設備は、街並みから目立たせない工夫をします。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
◎ 道路との連続性と開放性に配慮し、建築物や敷地が、道路と一体となった景観の形成に努めます。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
◎ 擁壁は、ひな壇状の形状とする等の圧迫感の軽減に努めるとともに、化粧型枠等の使用や樹木による緑化を施すなど、潤いのある景観の形成に努めます。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
◎ 敷地境界のフェンスと植栽を組み合わせることで、フェンスの存在感軽減に努めます。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
◎ 舗装デザインにより、敷地内の景観に一体感と空間的な領域感の形成を目指します。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
◎ 効果的な植栽により、敷地内に安らぎの空間を形成するよう努めます。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
【駐車場及びゴミ置場】			
◎ 駐車場（立体駐車場を含む）、駐輪場、ゴミ置場などは建築物などの本体に組み込むデザインとすることや、植栽等で修景すること等、街なみから目立たせないよう工夫をします。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

【屋外照明】			
	◎ 照度（物理的な明るさ）、輝度（感じる明るさ）、演色性（色の再現性）、色温度（様々な光の色）、グレア（まぶしさ）、光源の高さ、ランプ効率と寿命等、光の種類や性能を理解して照明計画を行います。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	◎ 地区全体で灯具と道路附帯施設等の色彩を統一することで、まとまりのある街路景観を形成します。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	◎ 演色性の高い暖かみのある光源（色温度3000K以下）を用いることで、安らぎと一体感のある夜の風景をつくるよう努めます。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
【案内サイン】			
	◎ 可能な限り形態意匠、高さ等を揃えとともに、集約化に努めるものとします。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	◎ 案内サイン等は、多色使いやイラストの過剰な表示、周囲から浮き立つデザインを避け、シンプルでわかりやすい表示を心がけます。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
【学校】			
施設別 配慮事項	◎ 学校敷地は比較的広大なことから、校舎、体育館等の大規模な建築物は、敷地境界からできるだけ後退距離を取るようになるとともに、敷地外周には植栽帯や中高木を設置する等、圧迫感の低減を図ります。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	◎ 体育倉庫、資材置き場等の小規模な建築物については、校舎、体育館等とのデザイン的な調和に十分配慮します。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	◎ 建築物の色彩は、暖色系のアースカラーを基調とするなど、児童、生徒が落ち着きと暖かみを感じられるよう配慮します。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	◎ 道路への飛び出しなどに配慮して入口部分をセットバックする等、安全性の確保に配慮します。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	◎ グラウンドを囲う防球ネットは、ダークブラウンやダークグレー等の周辺に馴染む落ち着いた色彩を選択するよう努めます。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
【市民館等】			
	◎ 窓やカーテンウォールのデザインで表情のある外観を形成します。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	◎ 積極的に広場や歩道上空地等のオープンスペースを設ける等、開放感とゆとりある公共空間の創出を目指します。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	◎ 人の動線や車の動線を十分に検討し、安全かつ使いやすい空間を整備する必要があります。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

	◎ 倉庫、資材置き場等の小規模な建築物については、メインの施設とのデザイン的な調和に十分配慮します。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	◎ 施設配置を工夫し、様々な施設が乱立した印象を与えないよう配慮します。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	◎ アプローチやエントランスは、利用者に分かりやすい形態及びデザインとするよう努めます。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	◎ 道路への飛び出しなどに配慮して入口部分をセットバックする等、安全性の確保に配慮します。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	◎ 駐車場及び駐輪場は、周囲に植樹や緑地帯を設ける等、周囲からの遮蔽や単調さの解消に配慮するとともに、上屋、地上機器等の附属物は、鮮やかな色彩は避け、低明度又は低彩度のものとするよう努めます。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
【公営住宅】				
	○ インナーバルコニーや、マリオン（方立て）による垂直方向の分節化により、外観が整った印象を与えるよう配慮します。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	○ バルコニーの形状や素材を使い分けることで、単調な印象にならないよう工夫します。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	○ 「裏側の表情」になりがちな、外廊下側立面への景観的配慮を行います。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	○ 建築物の頂部の形態が単調な印象にならないよう工夫します。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	○ 歩行者からの視線をコントロールしつつ、景観の連続性を確保します。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	○ 集会場、防災倉庫等の小規模な建築物については、住宅棟とのデザイン的な調和に十分配慮します。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	○ 駐車場及び駐輪場は、周囲に植樹や緑地帯を設ける等、周囲からの遮蔽や単調さの解消に配慮するとともに、上屋、地上機器等の附属物は、鮮やかな色彩は避け、低明度又は低彩度のものとするよう努めます。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
※外周部の垣、柵等				
標準仕様	○ 横断防止柵	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	○ 車両用防護柵	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

	<input type="checkbox"/> 転落防止柵 <small>※外周部の垣、柵等については、こちらの欄に御記入ください。</small>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 車止め	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 照明	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 目隠しパネル	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>